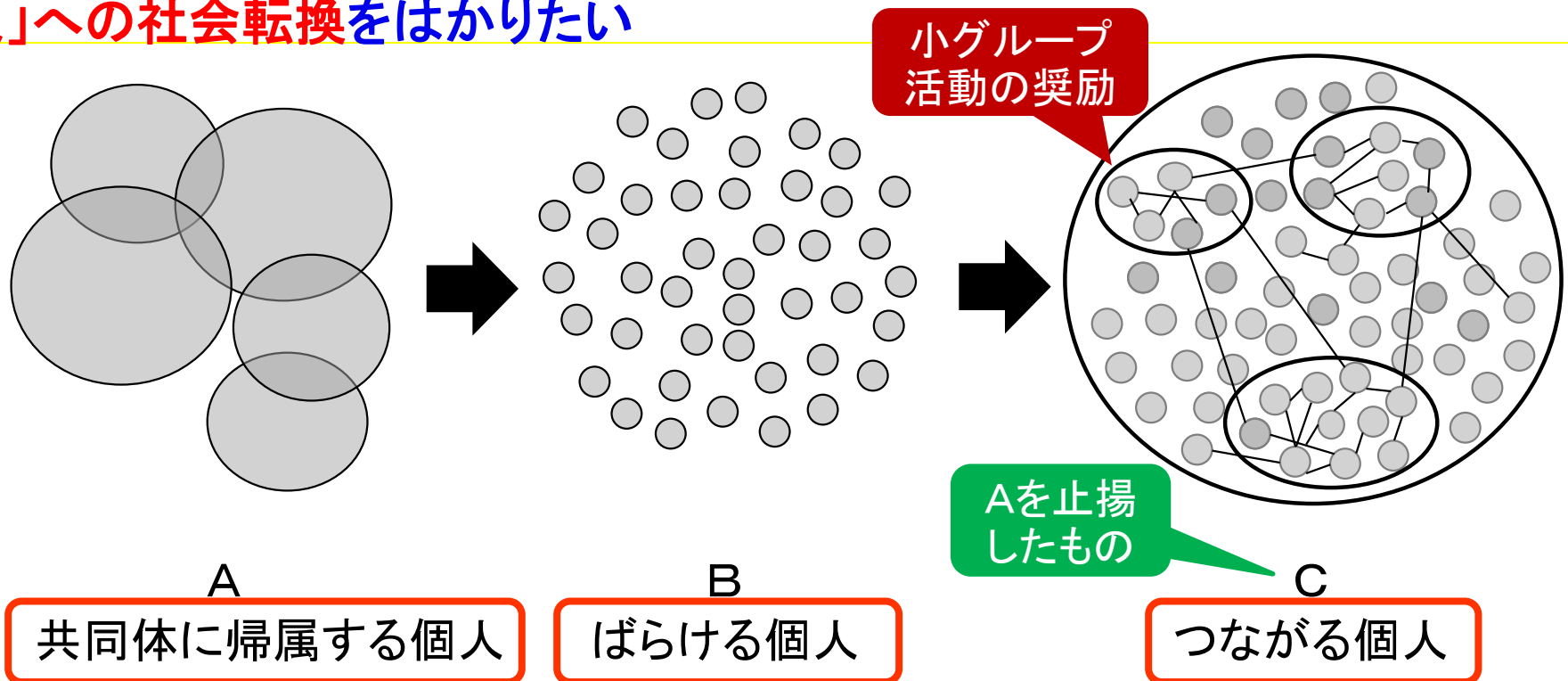


# 「ばらける個人」を「つながる個人」へ

「友愛(助けあい)に満ちた社会づくりを進めるには、人と人、組織と組織、人と組織がつながりあって、協働する場面を数多くつくりだす必要がある。」  
Aがその主導的な役割を果たすことで、「ばらける個人」から「つながる個人」への社会転換をはかりたい



注:小宮山宏『課題先進国「日本」』中央公論新社、2007年9月の図(154頁)を、説明対象を変えて援用している。